

## 施策評価調書(22年度実績)

政策体系	施策名	NPO(NPO法人・ボランティア団体・市民活動団体)の育成	施策コード	V-2-(1)
	政策名	多様な県民活動の推進	主管部局名	生活環境部
			担当課室名	県民生活・男女共同参画課
施策概要	多様化する県民ニーズや社会的課題に対処するには、福祉や教育・環境・防災など様々な分野で社会的課題に自ら取り組み解決しようとするNPOの存在が不可欠である。県のパートナーとなりうるNPO活動の活性化と持続発展のため、人材の育成、事業実施能力の向上のための環境整備を行う。			

### 【評価指標】

主な取組		指標		基準値		22年度			27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値
①	NPO法人の設立支援	i	NPO法人数	16	201	380	454	119.5%	480
②	NPO・ボランティアの育成、活動支援	i	NPO法人数	16	201	380	454	119.5%	480
		ii	ボランティア登録者数	16	40,833	55,200	38,388	69.5%	66,800
③	NPO・ボランティアの情報発信の支援、ネットワークの強化	iii	情報バンク掲載団体数	16	624	804	396	49.3%	904
						平均達成率(%)		79.4%	

### 【業績評価】

No.	業 績 評 価			平均 評価
i	達成	大分NPOしんけん協働指針に基づき、おおいたNPO・ボランティアセンターの運営など法人設立等に係る相談に取り組み、目標値を上る法人が設立された。		
ii	著しく 不十分	国体終了後、高齢化等の影響もあり、ボランティア登録者数が減少傾向にあるため、ボランティアの底辺拡大に取り組む必要がある。		
iii	著しく 不十分	情報バンクの利用については、NPOや県民への周知に努めてきたが、提供サービスの内容が、サーバー容量の関係で多様なニーズに対応できず、目標達成に至らなかった。今年度のシステム改修で、目標値の達成へ向け、取り組む必要がある。		概ね達成

【施策目的を達成するための主な事業(22年度)】

指標 No.	事業名	事務事業評価		事業コスト
		総合評価	掲載頁	
i	1 NPOステップアップ支援事業	見直し(23年度) 事業内容の拡充	88	25,113
ii	1 福祉ボランティア活動推進事業	廃止(22年度末)	-	5,992
	2 福祉ボランティア活動活性化事業	見直し(24年度) 効率化の推進	-	18,456
iii	1 (NPOステップアップ支援事業)			

【構成事業の妥当性】

NPOを対象とした運営相談や各種講座の開催等により、NPOの運営基盤の強化や活動の活性化につながるとともに、ボランティア体験研修やリーダー研修により、ボランティア活動の推進が図られており、妥当である。

【施策主管部局評価】

評価	ア 拡充	イ 現状維持	ウ 見直し
理由	県民ニーズの多様化に対応するため、NPO、ボランティアの育成について、さらなる事業内容の充実、効率的、効果的な事業を検討する必要があるため。		

【施策目的を達成するための主な事業(23年度)】

指標 No.	事業名	取組内容	事業コスト
i	1 NPOステップアップ支援事業	NPO活動支援のための橋渡し、専門家派遣、情報交換会等を実施	23,348
ii	1 福祉ボランティア活動推進事業	福祉ボランティア体験・専門・リーダー研修の実施	5,992
	2 福祉ボランティア活動活性化事業	ボランティア・市民活動センター活動費助成	17,142
iii	1 (NPOステップアップ支援事業)		

【今後の施策展開の方向性】

- ・NPO活動の環境整備によるNPOの自立的活動の促進
- ・NPOを総合的に支援する「おおいたNPO・ボランティアセンター」の機能強化
- ・ボランティア体験研修受講者がボランティア登録者として、継続的な活動に結びつくよう市町村社会福祉協議会との連携強化